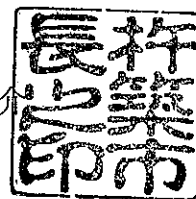


国土交通省 道路局長 殿



建設 第260号
平成19年5月1日

杵築市長 八坂 恭介



中期的な計画の策定にあたっての要望について(回答)

今後の道路政策や道路の整備・管理について、下記のとおり回答します。

記

○ 優先度

- ・市街地の朝夕の渋滞緩和のための道路拡幅
- ・高規格道路へのアクセス道路の整備
- ・市町村合併を支援するための道路の整備
- ・景観に配慮して電線類の地中化
- ・生活幹線道路の整備
- ・歩道の設置

○ 重点化

- ・有料道路の料金低減(県公社の有料道路についても)
- ・県公社の有料道路の ETC 化

○ その他

- ① 国道 213 号の市街地の朝夕の渋滞がひどい。通勤時の渋滞を何とか解消したい。国道 213 号の渋滞解消を図るためボトルネックになっている橋の拡幅を要望します。また、国道 213 号と並行して有料の空港道路があるが、空港道路へのアクセスをよくする観点から、市街や JR 杵築駅から空港道路へのアクセス(IC)を増やすことや、空港道路の料金を下げることにも検討していただきたい。
- ② 同じ市内の拠点間を移動するのに、他の町の区域を通行している。合併した自治体が効率的に機能するように、旧市町村内の拠点間を結ぶネットワークの整備をお願いしたい。
- ③ 街路事業で市街地内道路の拡幅を進めているが、電線については予算が少ないことから、地下埋設ではなく家屋の裏配線で進めており、電柱の配置・配線やその後のケーブルテレビの配線に苦勞している。ぜひ電線類の地中化で景観形成を進めていただきたい。
- ④ 県公社の有料道路である空港道路について、ETC 化を進めてほしい。

道路特定財源を一般財源化する前にこういった施策を進めていただきたいと思います。